

世界が変わる
都市が変わる

世界の都市を歩く

【講座内容】急速に都市化が進むTX沿線。新しい都市に、歴史や文化そしてコミュニティを築き、形成するための思想や考えなどを世界の都市の動き、特に建築や美術の視点を通した都市環境から学ぼうという講座です。

'22年1月～3月はニューヨーク、オランダ、ドイツの新都市のつくり方
そして交通インフラや車に纏わるEU都市を紹介予定

●1月8日(第2土曜)

●2月5日(第1土曜)

●3月5日(第1土曜)



「摩天楼都市
ニューヨークの動向」
9.11跡地に建つ、
翼を広げたWTCハブ



「EUの交通インフラ&
自動車ミュージアムを見る」
シュツットガルト
メルセデスベンツ博物館 (内部)

「デザイン王国オランダの
新都市のつくり方」
ボルネオ・スボルブルグ島に
架かる歩道橋

- 開催日：第1土曜 (通常)
- 時間：13:00～15:00
- 定員：25名
- 受講料：月1,300円
- 教材費：無料 (資料)
- 講師 樋口正一郎
樋口日出子

見学可能 (予約要・無料)

■講師プロフィール

【樋口正一郎】造形家・都市景観研究家・著述業

1968/3 東京芸術大学美術学部彫刻科卒業

1968/4-1970/3 東京大学都市工学部大谷幸夫研究室研究生

・大学教員/講師歴：青森大学客員教授 (1994-2000)

長崎大学、実践女子大非常勤講師 (2002-2008)、東京芸術大学、
武蔵野美術大学、金沢美術大学など

【樋口日出子】

1966/3 奈良女子大学英語英文学科卒業、同大学専攻科修了

1967/4-2002/5 一般企業勤務、主に管理部門にて広告関連業務従事

1993～ 樋口正一郎の海外取材の多くに同行し情報収集、ナビゲートを担当

2016～ スライドトーク会主催40回

■講座に寄せて

樋口正一郎は1970年に渡米して以来、世界30数ヶ国、400余都市を訪れ、主に現代建築と野外彫刻関連の写真を撮り続けている。気になる都市は度々訪れ、その都市の動きをウォッチングし、新聞・雑誌 (日経アーキテクチュア、日経アートや産経新聞、商店建築、アエラ、アイデアなど) に記事を紹介してきた。その数700余点。関連著書は10冊。この講座を通じて、世界の都市を「歩き」ながら、日本の都市機能や景観を考える機会になればと思います。編集と概略説明は樋口日出子が担当し、樋口正一郎はその背景や意味や将来についての解説を担当します。

■ お申込・お問合せ ■

洞峰公園 総合受付 Tel: 029-852-1432

〒305-0051 つくば市二の宮2-20